



学校法人 昌賢学園

ぐんま県民カレッジ連携講座

令和元年度 群馬医療福祉大学 公開講座

福祉・医療・教育の風を地域に

中高年をとりまく諸問題を考える



主 催 — 群馬医療福祉大学

後 援 — 前橋市 / 前橋市教育委員会 / 藤岡市 / 藤岡市教育委員会 / 渋川市
群馬県社会福祉協議会 / (株)上毛新聞社 / 群馬テレビ(株)

学長あいさつ

近年、社会生活の急速な変化や少子高齢化社会への進展などから、地域社会においては、児童生徒及びとりわけ中高年をとりまく社会問題が多様化し、深刻化している状況が窺えます。このような中、本学では、すべての人がどこかで関わるであろう福祉・医療・教育を大きな柱とし、社会の変化を敏感に察知し、対応できる「まごころを持った人材」の育成に取り組んでいるところです。

また、これら喫緊の課題解決のためには、家庭・地域社会との連携が大変重要であると考えます。

そこで、地域の方々に生涯学習を進めていただく場として、とりわけリカレント教育として、福祉や医療・教育に関する専門的な知識を持つ本学講師陣等による最新情報を提供し、共に学ぶ場となるよう「公開講座」を開催いたします。

なお、参加者は、前橋キャンパスでの生講義を映像遠隔機器により、藤岡キャンパスでも大型スクリーンにて、臨場感あふれる講義として受講することができます。また、藤岡キャンパスでの生講義を前橋キャンパスで受講することもできます。両キャンパスでご都合のいい会場をお選びください。

今年度は、本講座第5回目(11月16日<土>)に昌賢祭特別講師として、池上正樹先生をお招きします。池上先生は、20年以上にわたって「ひきこもり」関係の取材を続け、1000人以上の当事者とやりとりをしてきたジャーナリストです。TVやラジオにも多数出演し、2012年度から都内で開かれている対話の場「ひきこもりフューチャーセッション庵-IORI-」の設立メンバーでもあります。著書に『ルポひきこもり未満〜ルールから外れた人たち〜』(集英社新書)、『ひきこもる女性たち』(ベスト新書)、『ダメダメな人生を変えたいM君と生活保護』(ポプラ新書)など多数あります。先生の深い経験から、ひきこもりの背景等について、ご講演いただきます。今まで以上に多くの方々のご参加をお待ちしております。

群馬医療福祉大学学長 鈴木 利定

公開講座について

特徴

- ①本学講師陣による楽しく分かりやすい講義。(第1～第4回、第6～第7回)
- ②特別講師 池上正樹先生による「中高年をとりまくひきこもりについて～予防と対策～」講演(第5回)
- ③**すべての講義が無料!**

期日 および会場

- ①令和元年10月29日[㊤]～11月30日[㊥](詳細は右頁)
- ②群馬医療福祉大学(前橋会場・藤岡会場)
 - ◇前橋キャンパス(電話027-253-0294)
〒371-0823 群馬県前橋市川曲町191-1番地 2号館4階「中講義室」※11月16日[㊥]は「アリーナ」
 - ◇藤岡キャンパス(電話0274-24-2941)
〒375-0024 群馬県藤岡市藤岡787-2番地 2号館1階「中講義室」2102室

参加資格 および定員

- ①どなたでも申し込みができます。
- ②定員100名。ただし、第5回目(11月16日[㊥])の講演会は、定員が300名となります。

申込方法

- ① **申込期限** 令和元年10月10日[㊤]必着
- ②添付の「令和元年度 群馬医療福祉大学公開講座申込書」に、必要事項をお書きの上、ファックスにて、申し込んで下さい。
また、複数での申込みの際は、申込書をコピーし、申込書1枚につき、1名の申込みをお願いします。

FAX 027-251-0117 (公開講座担当:時田和典 宛)

なお、電話やメールでの申込みもできます。

電話 027-251-0117 (公開講座担当:時田和典 宛)

E-mail tokita-k@shoken-gakuen.ac.jp URL <http://www.shoken-gakuen.ac.jp>

※折り返し、受講受付完了のはがきをお送りします。

その他

- ①上履きをご持参下さい。
- ②**4回以上出席された方には、修了証を授与します(昌賢祭・特別講演は除く)。**

令和元年度 群馬医療福祉大学公開講座一覧(全7回)

回	開催日時	講義題(会場)	講 師 名	講 義 概 要
1	10月 29日 (火) 18:00～20:00	18:00～18:30 開 講 式 (群馬医療福祉大学学長 鈴木 利定)		
		共生社会の実現に向けて ～障害について考える～ 前橋会場 生講義 藤岡会場 映像による講義	社会福祉学部 教育支援センター長・ 講師 小林 義信	障害のある人が積極的に参加・貢献できる共生社会の実現は、誰もが生き生きと活躍できる社会の実現であり国民全体にとって有益なことであるとされ、各分野で実現に向けた取り組みが進められています。本日は、障害について事例等を通じて捉え方を学んだり、体験活動を行ったりして理解を深めていきたいと思います。
2	11月 1日 (金) 18:30～20:00	健康な生活をおくる 日頃の心がけ 前橋会場 映像による講義 藤岡会場 生講義	看護学部 教授 菅沼 澄江	自分が健康であるということは、自分の生活に快適性等を見いだせていることで実感できると思います。日頃の生活習慣が健康に大きく影響していることは確かです。今、健康ブームの社会の中で、いろいろな健康法が紹介されていますが、自分の健康は自分で作りだすものです。できるだけ自立した生活、豊かな生活を送るため、また、平均寿命と健康寿命の差を少なくするため、本日は、健康な生活をおくる日頃の心がけについて考えます。
3	11月 5日 (火) 18:30～20:00	安全運転で健康長寿 ～生活の便利さを 維持するために～ 前橋会場 生講義 藤岡会場 映像による講義	リハビリ テーション学部 講師 榎原 清	近年、高齢者の自動車運転ミスによる事故発生が大きな社会問題となっていることに伴い、自動車運転免許証の自主返納が勧められています。その結果、逆に、体力低下につながり、生活習慣病や認知機能の衰えを引き起こし、ADL、IADLとともに、QOLへの影響が計り知れないとも指摘されています。「自動車を長く利用でき、生活の便利さを維持する」「QOLを低下させない」ためにはどうしたらよいか、リハビリテーションの観点から講義と演習を交えてお伝えします。
4	11月 12日 (火) 18:30～20:00	ストレスに対する 子どもの対処する力 前橋会場 映像による講義 藤岡会場 生講義	看護学部 准教授 真田 英子	入院したり事故や災害に遭ったりすると、大人でも混乱し不安に襲われます。子どもたちは自分で表現できる言葉が限られているので、周りの大人が子どもの様子に気づき、対応することが求められます。今回は子どもが泣いている様子、あるいは遊ぶ様子から子どもたちがどのようなメッセージを発しているか、そして遊びを通して行っている子どもたちのストレス対処について皆さんと一緒に学んでいきたいと思います。
5	11月 16日 (土) 13:00～14:30	群馬医療福祉大学・群馬医療福祉大学短期大学部後援会後援 昌賢祭・特別講演 中高年をとりまく ひきこもりについて ー予防と対策ー 前橋会場 生講義のみ	昌賢祭 特別講師 ジャーナリスト KHJ 全国ひきこもり 家族会連合会 理事 池上 正樹先生	20年以上にわたって「ひきこもり」関係の取材を続け、1000人以上の当事者とやりとりをしてきた池上先生は、東日本大震災後、被災地でのひきこもり当事者が震災でどう行動したかなどを調査され、著書も多数出版されています。『大人のひきこもり』(講談社現代新書)、『あのととき、大川小学校で何が起きたのか』(青春社/共著)など。 今回は先生の経験から、ひきこもりの背景や、その予防と対策等について、ご講演いただきます。
6	11月 22日 (金) 18:30～20:00	認知症を 予防するためには ～具体的な取り組み 方法について～ 前橋会場 生講義 藤岡会場 映像による講義	医療福祉学科 助教 岩崎 文明	いつまでも「いきいき」と暮らしていくためには、寝たきりにならない、ずっと介護を必要としないよう心身の衰えを予防することが必要になってきます。「ずっと自分らしい生活を送りたい」「できれば、認知症や介護を必要とする状態にはなりたくない」と考える高齢者が多いでしょう。最期まで健やかな心身を保つための、あるいは失われつつある健康を取り戻すための手だてとして、『介護予防』が大きな意味を持ちます。本講義では、それら予防のための具体的な取り組み方法について学びたいと考えます。
7	11月 30日 (土) 13:00～14:30	障害のある人との関わり ～支援者から友人への転換～ 前橋会場 生講義のみ	社会福祉学部 助教 益子 徹	みなさんは、障害のある方が街中で困っている様子などを見かけたことはありますか。東京オリンピック・パラリンピックに向けて、今、日本では障害のある方との関わり方が見直されつつあります。そこで、この講義では、障害のある人となない人の関わりに着目したNPOの実践について紹介します。明日から誰にでも出来る彼らへのサポートの仕方について、一緒に考えてみませんか？
		14:30～15:00 修了式 (群馬医療福祉大学学長 鈴木 利定) ※修了証を授与します。		

会場案内図

会場は2ヶ所あります

前 橋

藤 岡

前橋会場(前橋キャンパス)と藤岡会場(藤岡キャンパス)の2会場で行います。都合のよい会場をお選び下さい。なお、開催日により、前橋会場のみの場合もありますので、お気を付け下さい。

群馬医療福祉大学 前橋会場

〒371-0823 群馬県前橋市川曲町191-1



お電話でのお問合せ ☎ **0120-870-294**
または 027-251-0117

- JR両毛線・上越線 井野駅 東口より徒歩25分
- JR新前橋駅より日本中央バス終点「群馬医療福祉大学前」下車[所要時間15分]
- 高崎駅東口より循環バス「ぐるりん」系統番号7番「群馬医療福祉大学入口」下車[所要時間約25分]
- 関越自動車道 高崎インターより車で5分

交通

群馬医療福祉大学 藤岡会場

〒375-0024 群馬県藤岡市藤岡787-2



お電話でのお問合せ ☎ **0274-24-2941**

- JR八高線 群馬藤岡駅西口より徒歩5分
- JR高崎線 新町駅より日本中央バス「群馬藤岡駅」下車[所要時間10分]徒歩5分
- 上信越自動車道 藤岡インターより車で7分

交通

駐車場：両会場とも校舎そばに駐車場がございます。スタッフがご案内致します。

開催会場

第1回	10月29日(火)	前橋会場 生講義	藤岡会場 映像による講義
第2回	11月 1日(金)	前橋会場 映像による講義	藤岡会場 生講義
第3回	11月 5日(火)	前橋会場 生講義	藤岡会場 映像による講義
第4回	11月12日(火)	前橋会場 映像による講義	藤岡会場 生講義
第5回	11月16日(土)	前橋会場 生講義のみ	
第6回	11月22日(金)	前橋会場 生講義	藤岡会場 映像による講義
第7回	11月30日(土)	前橋会場 生講義のみ	

※「生講義」とは、講師が直接、皆様の前で講義をすることです。「映像による講義」とは、スクリーンに映った講義の映像を視聴することです。映像遠隔システムにより、2つの会場で、質問や意見交換も可能です。